活動予定（２０１４年3月）◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

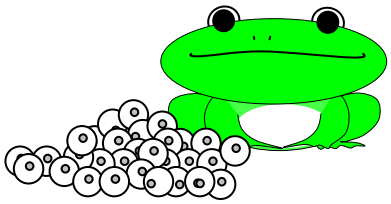
体験参加・見学、大歓迎です！！興味のある方は、電話（自然観察センター：092-871-2112）もしくは、メール（aburayama@morikai.org）でご連絡ください。

・〈作業〉〈調査〉〈観察〉は小雨決行。〈うん・えー会〉〈勉強会〉は雨天決行。
・荒天の場合はセンターまでお問い合わせください。
・車の方は，必ず駐車場ゲートで名前を告げ、ボランティアカードを提示してください。
・活動内容は、当日の参加人数、天候等によって変更になる場合があります。
・〈作業〉の標記のある日の服装は「森会スタイル」（長袖、長ズボンで安全に作業ができる動きやすい服装）でご参加ください。必要な持ち物は、いぼ付軍手．帽子．タオル．弁当．飲物．おやつ．筆記用具の他、必要に応じて、着替え、雨具をご持参ください。

3月 23 日（日）９：３０～１５：００　〈作業〉

◇内　　容：カブトムシの森　除間伐

カブトムシの森でクヌギの間伐と常緑樹、萌芽枝の除伐を行います。



◆会員登録更新手続きのご案内

更新手続きは、３／２４締切りです。お忘れになりませんように！！

◆4 月～6 月の活動予定は今後、森を育てる会ホームページ（http://www.morikai.org/）でお知らせします。

ー情報コーナーの続きー　【本の紹介】

■「ブルーノタウトと工芸-ニッポンに遺したデザイン-」
http://www1.lixil.co.jp/publish/book/detail/d_86480507.html
定価　1,890 円（税込）LIXIL 出版刊
A4 判変型（210mm×205mm）　並製　78 頁

ブルーノタウトが日本に亡命していた三年余の間、日本の素材と技術を活かして製作にかかわった工芸品を中心に紹介。これらの中で現在もその流れが残るのが、ご存知八女の皮白竹を使った竹皮編みのみとの紹介もあり。建築家としての全貌もたどれます。福岡市図書館蔵。

■「木材と文明：　ヨーロッパは木材の文明だった。」
ヨアヒム・ラートカウ［著］
3,200 円+税　A5 判上製　352 頁　築地書館刊

ヨーロッパは、文明の基礎である「木材」を利用するために、どのように森林、河川、農地、都市を管理してきたのか、という内容です。福岡市図書館蔵。

（柴戸）

油山自然観察の森　森を育てる会　会報『森ものがたり』　季刊発行
編集担当：川上寛、篠原慶規、鎌田隆、静間純、松雪清人　　印刷担当：山川昇一